

各位

2026 年 3 月 17 日

ウリドキ株式会社

山梨県都留市とリユース推進に向けた連携協定を締結！
～「回収→再利用→必要な人へ」官民連携でリユース循環の仕組みを推進～



都留市
Tsuru city



山梨県都留市（市長：日向美德）とウリドキ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：木暮康雄）は 2026 年 3 月 16 日(月)に、循環型社会に向けたリユース推進に関する協定を締結しました。

■ ウリドキと山梨県都留市の連携背景と目的

都留市では、ごみの減量化および資源循環の推進を目的に、「ごみリユース協力事業者」を登録・紹介しています。市民から排出されるまだ使用可能な家具・家電・日用品等の再利用促進に取り組んでいます。

「ごみリユース協力事業者」の登録・紹介は、「回収 → 再利用 → 必要な人へ」とつなぐ流れを構築することで、廃棄物の削減とリユース循環の実現を目指す取り組みです。

一方、ウリドキ株式会社は、リユースプラットフォームの運営を通じて、不要品の価値を可視化し、適正な再流通を促進することで、SDGs の推進および循環型社会の実現に取り組んでまいりました。

近年、全国的にごみ処理コストの増加や最終処分場の逼迫などが社会課題となる中、「まだ使えるものを捨てない社会」の実現が強く求められています。

こうした背景を踏まえ、都留市が推進するリユース施策と、ウリドキの買取プラットフォームでの査定機能を活用することで、より実効性の高いリユース循環モデルを構築できると考え、本連携に至りました。

■ 都留市民がリユースをより簡単に始められる仕組みを提供開始

本連携により、都留市民の皆様は都留市ホームページ

(https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/shimin/gomi/1/reuse_kyoryokuzigyosya2/14723.html) を通じて、ウリドキ株式会社が提供する買取マッチングサービス「ウリドキ」を活用し、不要品の査定申込を直接行うことが可能となります。

市民の皆様が「ウリドキ」上で不要品の情報を入力すると、提携する複数のプロ査定士より査定価格が提示されます。その査定結果を比較した上で、ご自身で希望する査定士を選択し、買取を依頼することができます。

なお、本サービスの利用にあたり、市民の皆様の費用負担は一切ございません。また、本取り組みに伴う都留市の費用負担も発生いたしません。



【ご利用の流れ】

1. 査定依頼

売りたい品物の情報とお客様情報を入力して、一括査定を申し込みます。

2. 査定金額のご案内

最大 10 社規模の買取業者が査定を行い、査定結果をお知らせします。

3. 査定士を選ぶ

査定価格を比較し、ご自身で査定士を選んで買取手続きを進めていただけます。

市民の皆様が、不要になった品物を「ごみ」として処分する前にリユースという選択肢を取ることで、廃棄物の削減と資源の有効活用につながります。

ウリドキ株式会社は、都留市が推進する「ごみリユース協力事業」の趣旨に賛同し、市民の皆様が不要品をリユースへつなげやすい仕組みを提供してまいります。

本連携を通じて、「回収 → 再利用 → 必要な人へ」とつながる循環の流れを推進し、不要品が地域内外で循環する持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■ 山梨県都留市について

都留市は山梨県の東部に位置し、日本“新・花の百名山”に選ばれた三ツ峠山、二十六夜山など、それぞれ個性ある山々に囲まれた豊かな緑と、“平成の名水百選”に選ばれた清らかな水の溢れる自然環境に恵まれた城下町の面影を残す小都市です。

現在は、リアモーターカー実験線の拠点基地があることで知られるとともに、人口 3 万人規模の都市では全国でも数少ない公立大学法人都留文科大学を擁し、全国各地から多くの学生が集い研鑽に励んでいます。

人口：27,936 人(2026 年 2 月 28 日時点)

世帯数：13,436 世帯(2026 年 2 月 28 日時点)

面積：161.63 平方キロメートル

ウェブサイト：<https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/index.html>

■ 会社概要

会社名：ウリドキ株式会社

所在地：〒160-0022 東京都新宿区新宿一丁目 6 番 3 号 新宿御苑フロント 9F

代表者：代表取締役 木暮康雄

設立：2014 年 12 月 1 日

事業内容：C2B 買取プラットフォーム『ウリドキ』の運営

URL：<https://uridoki.co.jp/>

■ 本件に関するお問い合わせ

ウリドキ株式会社 IR 担当

・メール：ir@uridoki.co.jp